

星座物語⑪

へさそり座／夏の夜空の大きな釣り針

ギリシャ神話にはへさそり座／にまつわる物語が二つあります。

① 野性的な狩人オリオンは、世界中で一番強いのは自分だと自慢していました。これを知ったゼウスのお妃ヘラはとても怒って、サソリを送つてオリオンの足を刺せました。オリオンはサソリに刺されて死んでしまいました。ヘラはサソリのお手柄を記念して、サソリを星座にしてやつたといいます。後にオリオンも星座になりましたが、オリオンとは仲が悪く決して同じ空に姿を見せません。

② 少年バエトンは、父アポロンの太陽の車に乗つて空を駆け巡つていました。ところが大サソリにて空を駆け巡つてしましました。おどかされ太陽の車の操作に失敗してしまいました。

た。このときバエトンを驚かしたのが、この星座の大サソリだといわれています。ちなみにへサソリ座／は黄道上にあるので太陽の通り道になっています。

へ射手座／銀河中心方向にある星座

ギリシャ神話では、ヘルクレスの四番目の冒険に二人のケンタウルスが出てきます。ヘルクレスが「獣猛なイノシシを生け捕る」冒険に行く途中ケンタウルス族が住んでいる山にさしかかりました。彼らの多くは乱暴者でやさしいケンタウルスのファロスもこの騒ぎで死んでしまいました。ケイロンを見つけて我に返つたヘルクレスは深く反省しとても悲しみました。天の上からこの騒ぎを見ていた神々も悲しんで、後に賢者ケイロンとやさしいファロスを天に上げて星座にしてあけたということです。

ンタウルスと大喧嘩を始めたのです。それを止めしまったのです。そのうえ、なんとケンタウルスたちの住んでいる洞窟に向けて弓矢を打ちこんだのです。ヘルクレスの矢には、ヒドラの猛毒が塗つてあつたので、矢に当たつたケンタウルスたちはバタバタとたおれていきました。その中にはヘルクレスが少年の頃弓矢を教わつたこともあります。ヘルクレスが「獣猛なイノシシを生け捕る」冒険に行く途中ケンタウルス族が住んでいる山にさしかかりました。彼らの多くは乱暴者でやさしいケンタウルスのファロスもこの騒ぎで死んでしまいました。ケイロンを見つけて我に返つたヘルクレスは深く反省しとても悲しみました。天の上からこの騒ぎを見ていた神々も悲しんで、後に賢者ケイロンとやさしいファロスを天に上げて星座にしてあけたということです。

くらしの「一」

キヤベツのスープ

材料

キヤベツ 六〇〇 g

タマネギ 一個

ニンジン 一本

ベーコン 三枚

スープの素 三人分

塩 少々

十月の行事予定

大しめ縄つくり

十月十九日（日）午後二時から内神荒神社境内

古代稻穀刈り

日時は未定。

決定次第お知らせします。

『つうしん百号』発行

会員皆様、矢掛町外の関係者の皆様のご協力のおかげをもちまして『つうしん百号』を発行することが出来ました。皆様の温かい支えがなければ今日を迎えることは出来ませんでした。これからも何卒ご協力ご支援をよろしくお願ひします。なお記事につきましてご忌憚のない指摘や案、身近なニュースをお知らせくださいます。

- ① キヤベツは大きく切る。タマネギは大きめの銀杏切りにする。ニンジンは乱切りにする。
- ② ①を鍋に入れ、ベーコンをのせ、水をかぶるくらいに入れ、スープの素を入れて強火にかけ、沸騰したら塩を入れて火を弱め三十分钟煮込む。
- ③ 最後に味を調えスープごとたっぷり盛る。

鳥越 信子

つうしん編集局

電話 0866

183-0876 鳥越 昌

